



イバラの道、とも評すべき困難なバーバーのソナタ。旋律的でなく、六声部にも重なる複雑な構成。プロバークの演奏は、その難解さを感じさせない。なるほど、クライバーンの受賞者だと頷かざるを得ない快演だ！

(シアター・ジョーンズ/テキサス)

バッハの解釈は十人十色だが、大切なのは説得力があるか否か。プロバークのトッカータハ短調は反論の余地がない。揺るぎない技術、色彩の豊かさ。切実に、訴えかける。

(KCメトロポリス/カンザス)

ケニー・プロバーク(ピアノ) Kenny Broberg, Piano

1993年アメリカ、ミネアポリス生まれ。2017年第15回ヴァン・クライバーン国際コンクールの銀メダリスト。「想像力豊かな主題の作り方、明瞭な内声、尽きることのない推進力のセンス」(テキサス・クラシカル・レビュー)と評されている。

2017-2018シーズンは全米各地及びヨーロッパでもリサイタルやオーケストラソリストとしての出演が予定されている。またクライバーンコンクールライブ音源によるソロ・デビューアルバムが8月にデッカ・ゴールドレーベルよりリリースされた。

6歳からピアノを学ぶ。2016年ヒューストン大学のムーアズ音楽学校卒業。現在はパーク大学にて、2001年クライバーン優勝者であるスタニスラフ・ユデニチの元で研鑽を積む。

ヘイスティングス国際、シドニー国際、シアトル国際、ニュー・オーリンズ国際コンクールなど有数のコンクールで入賞。ソリストとしてロイヤル・フィル、ミネソタ管、シドニー響、ダラス室内管、フォートワース響、ルイジアナ・フィルなど多数のオーケストラと共演を果たしている。これまでに指揮者ルドヴィック・モルロー、カルロス・ミゲル・プリエト、レオナード・スラットキン、ニコラ・ミルトン、ニコラス・マギーガンと共演。ソロ、室内楽、協奏曲の演奏が、HPR放送(ハワイ)やABC放送(オーストラリア)などで放映されており、2016年のシドニー国際ピアノコンクールのライブ音源がオーストラリアのユニバーサル・ミュージック・レーベルからリリース。



THE CLIBURN

ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール 2017 受賞者演奏会シリーズ

ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールとは 第1回チャイコフスキー国際コンクールの覇者となった、アメリカ人ピアニスト ヴァン・クライバーンを記念して1962年から4年毎にテキサス州のフォートワースにて開催。膨大な課題曲と審査過程により難関国際コンクールの一つとされる。日本では2009年辻井伸行氏の優勝により広く認知されるようになった。

第1回 2018年6月17日(日)
ダニエル・シュー (銅賞 BRONZE)



シューベルト:
ピアノソナタ 第13番
イ長調 D664
ショパン:
ポロネーズ 第6番
変イ長調「英雄」作品53
他

第2回 2018年11月19日(月)
ケニー・プロバーク (銀賞 SILVER)



ベートーヴェン:
ピアノソナタ 第24番
「テレーゼ」嬰へ長調
作品78
J.S.バッハ:トッカータ
ハ短調 BWV911
他

第3回 2019年1月20日(日)
ソヌ・イエゴン (金賞 GOLD)



ブラームス:
ソナタ 第2番
嬰へ短調 作品2
シューベルト:
4つの即興曲 D.935
作品142
他

宗次ホール主催のスイーツ タイムコンサート (13:30開演 自由席1席¥2,000) にて順次開催いたします。
第3回のチケット発売日等の詳細は、決定次第 会報や、宗次ホールオフィシャルホームページにて発表いたします。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

*13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業